FUJITSU Notebook LIFEBOOK

LIFEBOOK A746/RW LIFEBOOK A576/R LIFEBOOK A576/RX LIFEBOOK A576/RW

BIOS セットアップメニュー 一覧

Intel、インテル、Intel ロゴ、Intel SpeedStepは、アメリカ合衆国および / またはその他の国における Intel Corporation の商標です。

その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。 その他の各製品は、各社の著作物です。 その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

BIOSセットアップメニュー詳細

BIOSセットアップのメニューについて説明しています。 BIOSセットアップのメニューは次のとおりです。

メニュー		説明
情報	(→P.3)	BIOSやパソコン本体についての情報が表示されます。
システム	(→P.3)	日時や言語、ドライブの機能などを設定します。
詳細	(→P.4)	CPUや内蔵デバイス、周辺機器などを設定します。
セキュリティ	(→P.6)	パスワードなどのセキュリティ機能を設定します。
起動	(→P.8)	本パソコンの起動時の動作について設定します。
終了	(→P.8)	設定値の保存や読み込み、BIOSセットアップの終了などを行います。

廖重要

▶ BIOSセットアップの仕様は、改善のために予告なく変更することがあります。 あらかじめご了承ください。 LIFEBOOK A746/R、A746/RW / LIFEBOOK A576/R、A576/RX、A576/RW

POINT_

▶ ユーザー用パスワードでBIOSセットアップを起動すると、設定変更のできる 項目が制限されます。制限された項目はグレーに表示されます。 ユーザー用パスワードでBIOSセットアップを起動した場合に変更できる項目 は次のとおりです。

メニュー	設定項目	
システム	システム時刻	
	システム日付	
	言語(Language)	
詳細	ディスプレイ設定	ディスプレイ
	CPU設定	マルチコア
		SpeedStep(R) テクノロジー
	各種設定	電源ボタン
		LANによるウェイクアップ
		自動Save To Disk
		音量設定
		ハードウェア省電力機能
		ハードウェア省電力機能:
		アイドル状態における
		CPU省電力(AC)
		ハードウェア省電力機能:
		アイドル状態における
	1 . 1/2) 11	CPU省電力(バッテリ)
	Intel(R) Management	Intel(R) MEセットアップ
	Engine設定	Intel(R) AMT Fast Call for Help
		SOLコンソールタイプ
	イベントログ設定	イベントログの表示
セキュリティ	ユーザー用パスワード設定	
	ハードディスクセキュリティ	ドライブn:
		ユーザーパスワード設定
終了	変更を保存して終了する	
	変更を保存せずに終了する	
	変更を保存する	
	変更を保存して電源を切る	

情報メニュー

BIOSやパソコン本体についての情報が表示されます。設定を変更することはできません。

設定項目		備考
型名		
カフ	スタムメイド番号	
製造	5番号	
BIC	S版数	
EC	反数	
CPUタイプ		
全メ	くモリ容量	1MB=1024 ² バイト換算
	メモリスロット1	1MB=1024 ² バイト換算
	メモリスロット2	1MB=1024 ² バイト換算
MACアドレス		
UUID		
パネルID		

システムメニュー

□選択肢 ■初期値

- 3 -

設定項目	備考
システム時刻 00:00:00~23:59:59	【Tab】キー/【Enter】キー右の項目に移動 【Shift】+【Tab】キー左の項目に移動
システム日付 01/01/2000~12/31/2099	【Tab】キー/【Enter】キー右の項目に移動 【Shift】+【Tab】キー左の項目に移動
ドライブ構成	
ドライブ() □使用しない ■使用する	
ドライブ1 □使用しない ■使用する	
言語(Language) □English(US) ■日本語(JP)	

詳細メニュー

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
起動設定	
高速起動 Windows 10 / Windows 8.1の場合 □使用しない ■使用する Windows 7の場合 ■使用しない □使用する	
互換性サポートモジュール Windows 10 / Windows 8.1の場合 ■使用しない □使用する Windows 7の場合 □使用しない ■使用する	・下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・「セキュアブート機能」が「使用しない」 ・「セキュアブート機能」が「使用する」に設定されている場合、本設定は「使用しない」に固定され変更不可
ネットワークサーバーからの起動 □使用しない ■使用する	
ネットワーク起動のプロトコル □使用しない □IPv4 □IPv6 ■IPv4 and IPv6	下記の項目が次のように設定されているときに表示 • 「互換性サポートモジュール」が「使用しない」 • 「ネットワークサーバーからの起動」が「使用する」
ネットワーク起動の優先 プロトコル ■IPv4 □IPv6	下記の項目が次のように設定されているときに表示 • 「互換性サポートモジュール」が「使用しない」 • 「ネットワークサーバーからの起動」が「使用する」
キーボード設定	
起動時のNumlock設定 □オン ■オフ	標準キーボード搭載機種のみ表示
起動時のNumlock設定 ■オン □オフ	テンキー付キーボード搭載機種の場合
ディスプレイ設定	・OS起動後はOSの設定に従う ・下記の項目が次のように設定されているときに表示 ◆「互換性サポートモジュール」が「使用する」
ディスプレイ □液晶ディスプレイ □外部ディスプレイ ■自動	

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考	
その他の内蔵デバイス設定		
シリアルATAコントローラー □使用しない ■使用する		
Audioコントローラー □使用しない ■使用する		
Bluetooth(R) □使用しない ■使用する	搭載機種のみ表示	
内蔵LANデバイス □使用しない ■使用する		
無線LANデバイス □使用しない ■使用する	搭載機種のみ表示	
指紋センサー □使用しない ■使用する	搭載機種のみ表示	
手のひら静脈センサー □使用しない ■使用する	搭載機種のみ表示	
内蔵カメラ □使用しない ■使用する	搭載機種のみ表示	
SDスロット □使用しない ■使用する	搭載機種のみ表示	
スマートカード □使用しない ■使用する	搭載機種のみ表示	
近接通信デバイス □使用しない ■使用する	搭載機種のみ表示	
Intel(R) PTT ■使用しない □使用する		

- 4 - 詳細メニュー

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
CPU設定	
マルチコア □使用しない ■使用する	対応CPU搭載時に表示
HTテクノロジー □使用しない ■使用する	対応CPU搭載時に表示
SpeedStep(R) テクノロジー □使用しない ■使用する	対応CPU搭載時に表示
Virtualization Technology □使用しない ■使用する	
Intel(R) VT-d ■使用しない □使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「Virtualization Technology」が「使用する」
Intel(R) TXT ■使用しない □使用する	対応(PUおよびセキュリティチップ搭載で、下記の項目が次のように設定されているときに表示 • [Intel(R) PTT」が「使用しない」 下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 • [Virtualization Technology」が「使用する」 • [Intel(R) VT-d」が「使用する」 • [セキュリティチップ」が「使用する」(TPM 2.0の場合) • 「現在のTPM状態」が「有効かつ使用可」(TPM 1.2 の場合)
USB設定	
レガシー USB サポート □使用しない ■使用する	「使用しない」時はFDDユニット(USB)からの起動不可
SCSIサブクラスサポート □使用しない ■使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・「レガシー USBサポート」が「使用する」 ※注1
USBポート □使用しない ■使用する	
XHCIコントローラー設定 ■標準モード □互換モード	

□選択肢 ■初期値

	設定項目	備考		
各種	設定			
	電源ボタン ■使用しない □電源オフ	ACPI対応OSでは無効		
	LANによるウェイクアップ ■使用しない □使用する	「使用する」設定時は、消費電力が増加するためACアダ ブタ使用推奨 ※注2		
	バッテリ運用時 □使用しない ■使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・「LANによるウェイクアップ」が「使用する」		
	強制LANブート ■使用しない □使用する			
	LANによるレジューム □AC接続時のみ ■常に有効			
	自動Save To Disk □オフ ■オン			
	音量設定 □オフ □小 ■ 中 □大			
	ハードウェア省電力機能 □使用しない ■使用する			
	アイドル状態におけるCPU 省電力 (AC) ■省エネルギー □低電力 □標準	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・「ハードウェア省電力機能」が「使用する」		
	アイドル状態におけるCPU 省電力(バッテリ) ■長時間稼動 □低電力 □標準	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・「ハードウェア省電力機能」が「使用する」		

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
Intel(R) Management Engine設定	対応CPU搭載時に表示
Intel(R) MEセットアップ オプション □使用しない ■使用する	
Intel(R) MEセットアップ >Enter	再起動後にME設定メニューに入る
USBプロビジョニング □使用しない ■使用する	
Intel(R) AMT Fast Call for Help >Enter	・再起動後に確認メッセージ表示 ・管理サーバーが設定されていない場合は使用禁止
Intel(R) ME設定のクリア >Enter	
SOLコンソールタイプ □PC-ANSI □VT-100+ ■VT-UTF8	
イベントログ設定	
イベントログ領域の状態	
イベントログ内容の状態	
イベントログの表示 >Enter	
イベントログ □保存しない ■保存する	
イベントログの消去 >Enter	
イベントログのマーク >Enter	現在までのイベントログを既読に設定し、以降表示され ないようにする

- 注1:接続されているデバイスによっては、「使用する」に設定すると本パソコンが起動しなくなる場合があります。その場合は、デバイスを取り外して再起動してください。
- 注2: Windows 10 / Windows 8.1の場合、Windowsの高速スタートアップを無効にしてください。 詳しくは、『製品ガイド(共通編)』の「2章 BIOS」―「Wakeup on LANを有効にする」をご覧ください。

セキュリティメニュー

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考	
管理者用パスワード	設定状況を表示	
ユーザー用パスワード	設定状況を表示	
管理者用パスワード設定 >Enter	⇒『製品ガイド (共通編)』の「2章 BIOS」— 「BIOSの パスワード機能を使う」を参照	
ユーザー用パスワード設定 >Enter	「管理者用パスワード」設定時に設定可能 □ 『製品ガイド (共通編)』の「2章 BIOS」―「BIOSのパスワード機能を使う」を参照	
ユーザー用パスワード文字数 0~32	「管理者用パスワード」設定時に設定可能	
起動時のパスワード ■使用しない □最初のみ □毎回	「管理者用パスワード」設定時に設定可能	
自動ウェイクアップ時 ■使用しない □使用する	・LAN / タイマーなどによる自動ウェイクアップ時のパスワード要求有無を設定・下記の項目が次のように設定されているときに設定可能・「起動時のパスワード」が「最初のみ」または「毎回」	
取外し可能なディスクからの起動 ■常に可能 □管理者のみ	「管理者用パスワード」設定時に設定可能	
システムファームウェア更新機能 □使用しない ■使用する □使用する(制限付き)		
起動メニュー □使用しない ■使用する	【F12】キーによる起動メニュー呼び出しの設定	
ハードディスクセキュリティ		
ドライブ0	設定状況を表示	
マスターパスワード設定 > Enter	ハードディスクの「ユーザーパスワード」設定時に設定 可能 ⇔『製品ガイド (共通編)』の「2章 BIOS」—「BIOSの パスワード機能を使う」を参照	
ユーザーパスワード設定 >Enter	➡『製品ガイド (共通編)』の「2章 BIOS」—「BIOSの パスワード機能を使う」を参照	
起動時のパスワード入力 □使用しない ■使用する	設定にかかわらず再起動時は要求なし	

□選択肢 ■初期値

設定項目		備考
所不	有者情報 自者情報	
	所有者情報	
	所有者情報設定 >Enter	
	文字色 ■グレー 他	全16色から選択可
	背景色 ■黒 他	全16色から選択可
TPI	M(セキュリティチップ)設定	TPM 1.2の場合
	セキュリティチップデバイス TPM 1.2	TPM 1.2搭載で下記の項目が次のように設定されている ときに表示 ◆「Intel(R) PTT」が「使用しない」
	セキュリティチップ □使用しない ■使用する	設定変更は再起動後に有効
	現在のTPM状態	
	TPM状態の変更 ■変更しない □有効かつ使用可 □無効かつ使用不可	設定変更は再起動後に有効
	セキュリティチップのクリア >Enter	クリアは再起動後に実行 下記の項目が次のように設定されているときは選択不可 「現在のTPM状態」が「無効かつ使用不可」
TPI	M (セキュリティチップ) 設定	TPM 2.0の場合
	セキュリティチップデバイス TPM 2.0 Intel(R) PTT	・TPM 2.0搭載時は「TPM 2.0」と表示 ・セキュリティチップ非搭載で「Intel(R) PTT」が「使 用する」の場合は、「Intel(R) PTT」と表示
	セキュリティチップ □使用しない ■ 使用する	設定変更は再起動後に有効
	セキュリティチップのクリア >Enter	クリアは再起動後に実行

□選択肢 ■初期値

	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
設定項目		備考	
セ	キュアブート設定		
	セキュアブート	設定状況を表示 ※注1 ※注2	
	署名情報の保護	設定状況を表示	
	署名情報の状態	設定状況を表示	
	セキュアブート機能 Windows 10/ Windows 8.1 の場合 □使用しない ■使用する Windows 7 の場合 ■使用しない □使用する	本設定を「使用する」に設定すると、「互換性サポート モジュール」の設定が自動的に「使用しない」に固定され選択不可	
	署名情報のカスタマイズ >Enter		
	署名情報の初期化 >Enter		
	3rd-party UEFI CAの削除 >Enter		

注1:「セキュアブート機能」が「使用する」で、Windows 10 (UEFIモード) およびWindows 8.1 (UEFIモード) 以外のOSから起動した場合、「起動可能なデバイスが見つかりませんでした」、「セキュアブートに失敗しました。**アクセス拒否**」などのメッセージが表示されます。また、起動メニューから起動デバイスを選択した場合に、「選択したデバイスから起動できませんでした」と表示されたり、起動メニューが再表示される現象が発生します。

注2: Windows 10のモード(UEFI/レガシー)は、次の手順で確認できます。

- 1 Windows 10を起動します。
- 2 タスクバーの「検索」ボックスに、「msinfo32」と入力して【Enter】キーを押します。 「システム情報」が表示され、「BIOSモード」の項目に「UEFI」または「レガシー」が表示されています。

Windows 8.1のモード (UEFI/レガシー) は、次の手順で確認できます。

- 1 Windows 8.1を起動します。
- 2 【 】 + 【() キーを押すか、チャームを表示します。
- 3 「検索」をクリックし、「msinfo32」と入力して【Enter】キーを押します。 「システム情報」が表示され、「BIOSモード」の項目に「UEFI」または「レガシー」が表示されています。

起動メニュー

	設定項目	備考
起動デバイスの優先順位		
	Windows Boot Manager ^{注1}	⇒『製品ガイド(共通編)』の「2章 BIOS」―「起動デバイスを変更する」を参照
	Floppy Disk Drive	
	Drive0 HDD	
	CD/DVD Drive	
	NETWORK	
	USB HDD	
	USB CD/DVD	

注1: OSの構成により表示されない場合があります。

終了メニュー

- 8 -

設定項目	備考	
変更を保存して終了する		
変更を保存せずに終了する	※注1	
標準設定値を読み込む	次の項目は対象外 ・言語設定 ・システム時刻 ・システム日付 ・高速起動 ・互換性サポートモジュール ^{注2} ・Intel(R) ME セットアップオプション ・管理者用パスワード ・ユーザー用パスワード ・ハードディスクパスワード ・バードディスクパスワード ・所有者情報 ・セキュアブート機能 ➡『製品ガイド(共通編)』の「2章 BIOS」一「ご購入時 の設定に戻す」を参照	
変更前の値を読み込む		
変更を保存する		
変更を保存して電源を切る		

注1:確認画面で「はい」を選択すると、変更が保存されてしまいます。「いいえ」を選択してください。 注2:「セキュアブート機能」が「使用する」の場合には、「互換性サポートモジュール」設定が自動 的に「使用しない」に固定され、「標準設定値を読み込む」は対象外となります。